

# 第 151 回島根県立大学教育研究評議会議事要旨

(令和 2 年度 第 7 回)

- ・ 日 時 令和 2 年 1 1 月 2 5 日 (水) 1 5 : 0 0 ~ 1 6 : 0 5
- ・ 場 所 浜田キャンパス本部棟会議室 出雲キャンパス大会議室  
松江キャンパス大会議室
- ・ 出席者 清原学長、山下学長代行、井上厚史副学長、石橋副学長、岸本副学長、  
林総合政策学部長、梶谷看護栄養学部長、岩田人間文化学部長、福原北  
東アジア開発研究科長、犬塚教務部長、吾郷教務部長、松浦教務部長、  
濱田学生生活部長、名和田学生生活部長、小柳学生生活部長、狩野別科  
長、李北東アジア地域研究センター長、小池事務局長
- ・ 欠席者 藤原しまね地域研究センター長

○第 150 回教育研究評議会の議事要旨の確認について

第 150 回教育研究評議会の議事要旨について、原案どおり承認された。

## 《審議事項》

(1) 理事長候補者の推薦について (浜田キャンパス)

事務局から、理事長候補者の推薦について、資料 (略) により説明があり、承認された。

濱田学生生活部長より、①しまね地域国際研究センターの具体的な構想、②大学の自立性を保ちながら、どのように県との連携を図っていくのか、③副学長の権限強化の内容について確認があり、清原学長から、①特定の研究員を配置することはせず、研究の支援をメインに行うこと、②大学の自立性を損なうものではなく、むしろ自立性を保証するため、島根大学と同様に、県部局長と大学執行部とで円滑なコミュニケーションを図っていききたいこと、③副学長とは本来、特定分野を担当して全学的な総括を図り、それにより学長を補佐するものと考えており、副学長に人事や予算に関する一定の権限を付与することにより、各キャンパスの裁量の余地を広げていききたいこと、と回答があった。

(2) 令和 3 年度客員教授候補者 (案) について (出雲キャンパス)

石橋副学長から、令和 3 年度客員教授候補者 (案) について、資料 (略) により説明があり、承認された。

清原学長より、客員教授の職務内容の見直しや、3 キャンパスでの統一的な仕組みを今後考えていきたい旨の発言があった。

(3) 島根県立大学出雲キャンパス学生寮規程の改正について (出雲キャンパス)

名和田学生生活部長から、島根県立大学出雲キャンパス学生寮規程の改正について、資料 (略) により説明があり、審議の結果、保留とされた。

清原学長より、入寮基準という対外的な側面もあることから、各キャンパスの学生生活委員会等で内容を調整してもらい、改めて提案してほしいと発言があった。

(4) 令和3年度以降の浜田キャンパスの学部運営（修正案）について（浜田キャンパス）

井上副学長から、令和3年度以降の浜田キャンパスの学部運営（修正案）について、資料（略）により説明があり、承認された。

福原北東アジア開発研究科長より、コース会議について事務職員は関与しないと記載があるが、他キャンパスの学科会議の状況や事務職員との連携状況について確認があり、岸本副学長から、学科会議に事務職員は関与しておらず、会議後、必要に応じて担当課等と個別協議をしているが、回数としては多くないため、事務職員の関与は必要ないと感じているとの回答があり、梶谷看護栄養学部長から、必要に応じて学科長が担当課等と個別に協議を行ったり、専門委員会に議題を提出したりしており、学科会議に事務職員の関与はほとんどないとの回答があった。

清原学長から、特別な状況であれば事務職員の出席も有りうるが、常時出席というのは難しいと考えているとの発言があった。

(5) 公立大学法人島根県立大学役職者選考規程の改正等について（浜田キャンパス）

井上副学長から、公立大学法人島根県立大学役職者選考規程の改正等について、資料（略）により説明があり、承認された。

(6) その他  
なし

## 《報告事項》

(1) 専任教員の昇任について（浜田キャンパス）

井上副学長から、専任教員の昇任について、資料（略）により報告があった。

(2) 看護栄養学部専任教員の採用決定について（出雲キャンパス）

石橋副学長から、看護栄養学部専任教員の採用決定について、資料（略）により報告があった。

(3) その他

岩田人間文化学部長から口頭により、人間文化学部保育教育学科編入学試験の出題ミスについて、経過等の報告があった。

清原学長から口頭により、①来年度の予算編成作業が本格化してくるが、非常に厳しい状況であるので、聖域なき見直しを実施する可能性があり、改めて相談したいこと、②12月に知事及び県担当部局と、卒業生の県内就職支援及び県内高校生の入学拡大について協議すること、③電子メールの活用が進んでいるが、メールのマナーやモラルについて懸念される状況があり、学長メッセージとして文書を発出することについて、報告があった。

次回開催予定：令和2年12月23日（水）